

# 令和2年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立三田小学校
作成日	令和3年3月3日

## 1 教育目標

主体的・創造的な子どもを育てる。

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
<b>指標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県学習到達度調査で基本問題の正答数が県平均を上回る。</li> <li>毎日の勉強が分かる。(児童アンケート 90%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校が楽しいと感じる。(児童アンケート 95%)</li> <li>「みんなの道徳」等の活用100%</li> <li>いじめの解消率 100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝ごはんを食べた。(児童 100%)</li> <li>積極的に運動を行うよう計画し、実践した。(教師 90%)</li> <li>避難訓練において、一次避難が避難開始より4分以内に完了する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の様子がよく伝わった。(保護者アンケート 80%)</li> <li>ゲストティーチャーを招く等、地域の人材や文化等を学習に取り入れることができた。(教師 90%)</li> </ul>
<b>重点目標に対する意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童のアンケート、保護者のアンケートどちらの結果からしても、勉強に対して満足しているという結果になっていることから、先生方の日々の授業に対する努力のおかげだと感じた。</li> <li>自己評価書の重点目標で引き続いて取り組まれると良いと思います。</li> <li>目標に対する意見はございません。目標達成に対して様々な取組をお願いいたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価書の重点目標で引き続いて取り組まれると良いと思います。</li> <li>目標に対する意見はございません。目標達成に対して様々な取組をお願いいたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価書の重点目標で引き続いて取り組まれると良いと思います。</li> <li>目標に対する意見はございません。目標達成に対して様々な取組をお願いいたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートが全てとは思っていませんが、声が反映された取組をお願いします。</li> <li>自己評価書の重点目標で引き続いて取り組まれると良いと思います。</li> <li>目標に対する意見はございません。目標達成に対して様々な取組をお願いいたします。</li> </ul>
<b>取組状況に対する意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えや思いを伝えるということは、勉強に対してだけではなく、いろいろな場面において重要なことであると思う。なので、その力を少しでも多く身につけて欲しいと思うので、作文などの自分の考えを表現する活動は、これからも力を入れて取り組んでほしいと思う。</li> <li>基礎基本だけではなく、応用力の強化にも取り組まれていることは、進学後を見据えると大切なことだと思います。</li> <li>書いたことをしっかり伝えるという点も、引き続き取り組んでいただきたいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前、「あいさつチャレンジ」というような取組を学校全体で行っていたときに、朝玄関を開けると「おはよう！」という言葉が飛び交っていて、すごく気持ちがよくなった。子供たちの気持ちを盛り上げて、あいさつをすることに意識を向けさせることの取組はすごく良い取組だと思った。</li> <li>6年生の子供との意見交換会、大変楽しかったです。質問の内容を聞いて私のことを毎日見てくれていると実感しました。</li> <li>挨拶や掃除は基本中の基本である。学習の一つとして積極的な取組を希望します。</li> <li>セーフティネット等で児童に対する下校時の美馬持ちを実施し、積極的に声かけを行っています。児童によって様々ですが、「お帰りと声をかけると「ただいま」と返してくれる児童もいます。嬉しいことです。</li> <li>様々な視点から人権、道徳の取組がだれているように思いました。</li> <li>当たり前のよう元気よく挨拶ができる子供に育てていただきたいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SANTA50,70は、普段見過ごしている子供たちの生活習慣などに親自身が向き合える良い機会となるので、とてもよい取組だと思う。</li> <li>コロナ禍の中での避難訓練は制限されることも多々あると思いますが、折に触れ様々な状況下での取るべき行動を子供たちの意識として指導していただきたいと思う。</li> <li>交通安全教室が中止となり残念です。1年生の子に信号を守れない子がいるので、学校でも指導をお願いします。</li> <li>SANTA50,70については、家庭の理解・協力も必要だと思います。</li> <li>避難訓練、交通指導については形を変える必要もあるのではと感じました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍での制限ある一年ではありましたが、学校の様子を地域の方々にも知ってもらおうと努力している姿がとても感じられた。</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、いくつかの行事が中止になってしまう中、5年生の稲作の体験はできて良かったと思います。</li> <li>三田地区の特色を生かした取組は、今後も継続していただきたいと思います。</li> <li>学校のホームページの更新は大変だと思いますが、木ヶ津に学校の様子や行事予定を汚確認できるので、とても助かっています。</li> </ul>
<b>取組の適切さの検証結果に対する意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝学の時間の週1回フリートークの時間…という内容に魅力を感じた。具体的にどのような時間なのかはとても気になるのですが、これがきっかけとなり子供たちが自分の考えを伝える機会や回数が増えたことは、すごく有意義な取組になっていると思う。</li> <li>学力比較が全てではありません。まずは基本をしっかり身につけ、段階を上げていけば良いのではと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童アンケートより「1. 私は学校が楽しい」「2. 私は友達と仲良くしている」の項目に対する結果がどれも高い数値になっているものの、低学年がどちらも他学年に比べて低いのが気になる場所もある。楽しいと感じている大半の子に隠れてしまっているさみしい思いをしている子がいるのでは…という思いもあるので、もしそのような子がいるのであれば、気にかけて対応してほしいと思う。</li> <li>児童アンケートの掃除や挨拶の項目で、高学年の「とてもそう思う」が37%、31%と他の学年に比べて低くなっていますが、共に学習の一つと児童に理解させることが大切であると思います。</li> <li>コロナ禍で、当初の目標の達成にご苦労されていると思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>能力を高めるだけでなく、運動が好きになるような指導も検討していただきたいと思います。</li> <li>SANTA50,70への家庭の理解・協力を得る施策を検討するべきかと感じます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2月3日、6年生の子が火箸を持っていたので聞いてみると、校外の道の掃除、ゴミ拾いをするとのこと、三田小学校では初めての取組だと思えます。素晴らしいです。この子達は大人になっても道にゴミを捨てないでしよう。</li> <li>地域との共存は今後も不可欠だと思います。新しい取組も検討していただきたいと思います。</li> </ul>
<b>改善年度に向けた見方</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供たちが主体的に取り組んだ活動や内容は、子供たちに深く浸透すると思うので、ディスカッションや実験など、子供たちの中に根付くような学びの場を多く取り入れてほしいと思う。</li> <li>子供たちそれぞれにペースがあると思います。可能な限り一人一人に合わせた指導を検討していただきたいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ運動、先生方の指導により以前より大変良くなっています。全体的に見て、明るく元気になったと思います。</li> <li>大人が手本となり、挨拶や掃除は「当たり前」のように継続的な指導をお願いします。</li> <li>コロナ禍における人との関わりや距離を置かなければならない中で、挨拶は時と都費をつなぐ大切な行為だと思えます。あいさつの輪を広げてほしいと思います。</li> <li>学校内だけでなく、家庭も巻き込んだ道徳教育が必要なのではと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昼休みの運動場では高学年の女子の参加が少なく見えました。中学への進学もあり、もっと運動すればと思いました。</li> <li>先日の震度4の地震の次の日、自身が不安で行きたくないと言っているという保護者の声を聞いた。そういう不安を少しでも少なくするための避難訓練であるということをあわせて指導していただけたらありがたいと思います。</li> <li>コロナ禍における避難訓練をどのように行うのか考える必要があると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動会、子どもまつりには地域住民が多く参加されていますが、その他の行事にも宣伝、広報活動をしてほしい。</li> <li>インターネットで調べれば何でもすぐ分かる時代に、実際に人から教えていただけたりその人の声を聞けたりという機会はとても貴重で意味のある時間になると思うので、そういう機会を積極的に設けていただくことは嬉しいことである。</li> </ul>

## 3 其他のご意見

・新型コロナウイルスの感染拡大により、学校も保護者の方々も感染防止のために苦慮されたと思います。引き続き感染防止対策は必要となりますが、地域の者として、下校見守りや図書ボランティアを通じて子供たちと関わり見守っていききたいと思います。

・今年度は残念ながらPTA行事が中止となり、子供たちの様子をなかなか見ることができませんでした。来年度以降もコロナの影響は続くと思いますが、コロナ禍でもできることを考えていきたいと思います。学校においても継続課題、目標に加えて新しい取組ややり方を検討していただきたいと思います。